

令和7年香美市議会定例会12月定例会議 質問事項一覧

質問順	質問者	質問時間	ページ番号	質問事項			
1	笹岡 優	50分	1-3	1 教育長が決まらない原因は 2 振興計画の取り組みとして 3 健康づくりをまちづくりの視点に	4 電力事情と地域共生型再生可能エネルギーの追求を 5 市の施策と地域経済の活性化		
2	森田 雄介	40分	4-5	1 障害者施設の実績は 2 子どものインフルエンザワクチンへの補助を	3 農業公社の可能性 4 選挙の公費負担		
3	山崎 晃子	40分	6-8	1 「介護保険制度」について 2 「物価高騰対策」について 3 住み慣れた地域で安心して暮らしていくために 4 熊の目撃情報から	5 消防の広域化について 6 固定資産税の優遇制度について 7 市長の政治姿勢について		
4	中平 麻衣	30分	9-10	1 消防におけるドローンの活用 2 消防団	3 山田小学校校庭トイレ 4 小学校教育		
5	有光 収三	10分	11	1 特定地域づくり事業協同組合制度について 2 農業振興について			
6	小松 孝	15分	12	1 高知県公立学校教職員人事について 2 市長と教育委員との話し合いについて			
7	公文 直樹	30分	13-14	1 ツキノワグマ対策について 2 県一消防および消防団について			
8	山崎龍太郎	30分	15-16	1 J R土佐山田駅周辺まちづくり基本計画 2 人口増加の村から学ぶ	3 楠目産業団地 4 ハラスマント実態アンケート調査		
9	西山 潤	30分	17-18	1 遊休農地活用で学校給食のための食材提供を 2 教職員をサポートする体制づくりを	3 健康長寿のまちをめざして取り組みを		
10	村田 珠美	30分	19-21	1 窓口業務について 2 重たいランドセルから子どもを守る対策	3 保育園での子どもたちの安全は		
11	西村 剛治	45分	22-25	1 香美市の大規模風力発電所計画について 2 香美市林業のブランド化の取り組み 3 美良布保育園の建て替えについて	4 教育長人事について 5 市長の公約と発言および職責について		
12	山崎 真幹	80分 (答弁込)	26-30	1 議会報告会 2 振興計画をめぐって	3 I B教育		
13	舟谷 千幸	25分	31-32	1 環境行政について 2 人生会議の推進			
14	濱田百合子	40分	33-36	1 「新美良布保育園建設事業」とまちづくり 2 「(株)香北ふるさとみらい」とまちづくり 3 「支所の業務」とまちづくり	4 保育の給食 5 国民健康保険		

令和7年香美市議会定例会12月定例会議一般質問

質問者・質問方式	質問事項	質問要旨	質問の相手	答弁者
12番 笹岡 優 一問一答 (答弁込80分うち質問50分)	1. 教育長が決まらない原因は	<p>① 「第2期香美市教育振興基本計画」を策定してきた手順、経過について、資料提示も含めて時系列で聞く。</p> <p>② 昨年（2024年）5月に教育長人事案件として提案されたものの、議会において「不同意」された方について、6月定例会議の一般質問で市長は「昨年（2023年）4月から来ていただく（推進官）に当たっては、教育長就任も念頭にお願いしておりました」と答弁している。再度確認する。次期教育長として要請し、「推進官」としての役職を新たに設けて教育委員会に据えたのか。</p> <p>③ 次期教育長として要請し、教育委員会に据えたのであれば、なぜ速やかに教育長交代のための必要な手立てを講じなかったのか。</p> <p>④ 「推進官」配置に至った経過とその果たした役割、人件費等の費用も含めた「費用対効果」について、市長、教育委員会、総務・財政当局としての総括を。</p> <p>⑤ 再度確認する。次期教育長候補であった方は、昨年（2024年）8月と10月にも再度「教育長をやる意思はない」と断っていたことが明らかになった。それを議長等も入った教育委員との話し合いで「本人はやる意欲はある」と偽りの言動に終始したのか。</p> <p>⑥ 議長等も入った教育委員とのこの間の話し合いの中で、教育委員から、人柄や人格、義務教育に精通した香美市在住の方の名前が挙がったのではないか。その方はなぜ駄目であったのか。</p> <p>⑦ 昨年（2024年）3月11日に、全ての議員が教育長交代について市長から直接説明を聞いた。日本共産党市議団とくらしと福祉を守る会の6人は、なぜ現教育長（当時）が駄目なのか、なぜ新しい人なのかについての説明を求めたが、明確な回答は無く、教育の継続性・安定性の確保、第2期香美市教育振興基本計画の策定に携わった点からも、教育長交代には道理がなく、現教育長（当時）継続を求めるごとに、交代の提案がされたら「反対」する旨を、議長を通じて市長に伝えた。この点を確認する。</p> <p>⑧ 本来、人事案件が「同意」される見通しが立たない場合は、提案を取りやめて「同意」に向けての条件整備に努めることが、市長としての務めではないのか。</p>	市長 教育長職務代理者	教育長職務代理者 市長 〃 〃 〃 〃 〃 〃 〃 〃 〃 〃

令和7年香美市議会定例会12月定例会議一般質問

質問者・質問方式	質問事項	質問要旨	質問の相手	答弁者
12番 笹岡 優 一問一答 (答弁込80分うち質問50分)	1. 教育長が決まらない原因は	<p>⑨ 市長は、本年3月定例会議の提案説明の中で「市長と教育委員の皆様がしっかりと意思疎通をするということは、香美市のまちづくりを長い目で見た時に、とても重要であると私は考えております」と言っている。しかし2回目の人事案件の提案は、教育委員に相談もなく提案された。今でもこの提案は「間違いではなかった」との見解か。</p> <p>⑩ 市長は、行き詰った問題やもめ事が発生した時には、粘り強く話し合い、打開の方向を示して和解への道に導く役割を担わなければならない。そのためには、自らの「発言の重さ」を自覚することから始まる。しかし、今日の事態は、市長自らの言動が対立と分断を拡大し、解決を困難にしていると考えるが、市長にそのことの自覚はあるのかを聞く。</p>	市長	市長 〃
	2. 振興計画の取り組みとして	<p>① 第3次香美市振興計画策定に向けての取り組みを時系列で示し、今後の見通しを聞く。</p> <p>② 第2次香美市振興計画の総括についてはどのようにされたのか。</p> <p>③ 実施計画はどのような取り組みとスケジュールで決めていくのか。</p>	市長	企画財政課長 〃 〃
	3. 健康づくりをまちづくりの視点に	<p>① 先日、教育厚生常任委員会で京都府京丹後市を行政視察した。京丹後市は、人口10万人当たり百寿者の比率が全国平均の約3倍で「奇跡の100歳長寿地域」として注目されている。ところが、全国平均の76.2に対し、京丹後市が219.8（百寿者数110人）、香美市は223.0（55人）と本市の方が高く、百寿者数、長寿命について全国に誇れるのではないかと思った。百寿者の旧町村、地域比率を分析し、その食生活、生活スタイルを調査し、次の健康増進計画や第3次香美市振興計画につなげる必要性を聞く。</p> <p>② 京丹後市は、第二の脳と言われている腸の働きに注目し、京都府立医科大学と京都府立大学の先生にも力を借りて、昔からの「伝統食」を奨励している。そして、2017年度から実施している「長寿コホート研究」を生かして「長寿型腸内フローラ」に注目し、「育菌」に到達している。本市でも、高知大学医学部等との連携でよく深めることが特別に大事である。見解を聞く。</p>	市長	健康推進課長 〃

令和7年香美市議会定例会12月定例会議一般質問

質問者・質問方式	質問事項	質問要旨	質問の相手	答弁者
12番 笹岡 優 一問一答 (答弁込80分うち質問50分)	3. 健康づくりをまちづくりの視点に	③ 京丹後市との違いは「健康寿命」だと考える。本市として、身体的・精神的・社会的なフレイル要因を予防する取り組み強化の今後の構想を聞く。 ④ 京丹後市の「認知症とともに生きるまちづくり条例」と「認知症相談システム」は研究する必要性を感じる。見解を聞く。	市長	健康推進課長 高齢介護課長
	4. 電力事情と地域共生型再生可能エネルギーの追求を	① 高知県は全国で一番電気を使っていない。四国の電力は余っており、32%は関西・中国電力に売っている。しかし、四国の電気料金は、関西電力エリアより月額3,462円も高い料金を払わされている。 物価高騰の中で、電気料金の透明性とその在り方は、市民生活に直結する。高知県は四国電力の大株主で、発電所は県の企業局である。7年後の水利権更新も視野に、意見を上げる必要性を感じる。見解を聞く。 ② 長野県飯田市の「地球温暖化を防止する自然エネルギー事業による地域づくり」を調査してきた。「飯田市再生可能エネルギーの導入による持続可能な地域づくりに関する条例」(地域環境権条例)や「おひさま進歩エネルギー(株)」の取り組みを研究し、地域共生型の再生可能エネルギー推進の方向に、第3次香美市振興計画、まちづくりに生かす考えは。見解を聞く。 ③ 小水力発電の計画および以前「マイクロ小水力発電」の導入について質問した。実施する計画はあるのか。	市長	市長 環境課長 〃
	5. 市の施策と地域経済の活性化	① 耐震設計、耐震工事の過去5年間の実績と市内業者の比率は。 ② 市の施策が地域経済に波及するものになっているのか、よく分析する必要がある。第3次香美市振興計画の策定に当たっては、この視点を意識した策定を求める。見解を聞く。	市長	防災対策課長 市長

令和7年香美市議会定例会12月定例会議一般質問

質問者・質問方式	質問事項	質問要旨	質問の相手	答弁者
6番 森田 雄介 一問一答 (答弁込80分うち質問40分)	1. 障害者施策の実績は	<p>① 障害者優先調達推進法に基づく本市の基本方針は。</p> <p>② 本市における実績を、制度の実施時期から現在までの推移で聞く。併せて、調達する物品や役務の増減理由は。</p> <p>③ 取り組みを広く知ってもらうことが、新しい協働や地域づくりにもつながると言われている。取り組みや成果をホームページや広報で発信しては。</p> <p>④ 11月の自治体広報回覧に、障害者ジョブマッチの案内があった。取り組みの全体像を聞く。</p> <p>⑤ 相談や体験事業につながった事例は。</p> <p>⑥ 観察先の長野県南箕輪村では、保育園の清掃業務を福祉施設に委託していた。保育現場の業務削減に向けた取り組みであった。このような新たな役務の掘り起こしを定期的に協議しては。</p>	市長	福祉事務所長 〃 〃 〃 〃 〃 〃 〃
	2. 子どものインフルエンザワクチンへの補助を	<p>かつては児童・生徒を対象とした集団接種が行われていたが、現在は任意接種になっている。</p> <p>① 保育園や小・中学校でのインフルエンザワクチン接種の呼びかけおよび実績は。</p> <p>② 保護者の保険組合によっては、本人も含めて家族のワクチン接種に補助制度を設けている。しかし、国保加入者などにはない。本市児童・生徒の補助の有無に対するアンケート調査などはあるか。</p> <p>③ 高知市や南国市では、子どものインフルエンザワクチン接種に対し補助している。本市でも補助を検討しては。</p>	市長	健康推進課長 〃 〃
	3. 農業公社の可能性	<p>① 産業建設常任委員会で行政観察を行った大阪府箕面市は、地元の農業振興と遊休農地の解消を目的に農業公社を設立し、令和4年度に遊休農地の解消へとつなげた。現在も取り組みを継続し、今後も、地産地消の推進、担い手の育成、農福連携の展開が見込めるとしている。同行した農業委員会、農林課のそれぞれの受け止めは。</p>	農業委員会会長	農業委員会事務局長

令和7年香美市議会定例会12月定例会議一般質問

質問者・質問方式	質問事項	質問要旨	質問の相手	答弁者
6番 森田 雄介 一問一答 (答弁込80分うち質問40分)	3. 農業公社の可能性	<p>② 11月29日の地元紙で、農家の減少が進んだと報じている。本市の農家数は。5年前からの減少数と率を聞く。</p> <p>③ 本市の農業用地は1,768ヘクタールと振興計画にある。旧町村ごとの農業用地と、把握している遊休農地は。5年前からの増減も聞く。</p> <p>④ 本市に農業公社があれば、どのような取り組みが考えられるか。</p> <p>⑤ 箕面市の事例でもあるように、学校給食との連携を進める考えは。</p>	市長 農業委員会会長	農林課長 農業委員会事務局長 農林課長 〃
	4. 選挙の公費負担	<p>令和5年3月23日に総務常任委員会から提出の所管事務調査報告書で、本市選挙における低投票率・公費負担について提言があった。</p> <p>① 報告書を受け、具体的に検討されたか。</p> <p>② 公費負担について、他市町村の例から見ても、ポスター作成については導入すべきではとの提言であった。来年は市長選挙と市議会議員選挙がある。導入はできないか。</p> <p>③ 商業施設にての期日前投票は検討しないか。</p>	選挙管理委員会委員長	選挙管理委員会委員長 〃 〃

令和7年香美市議会定例会12月定例会議一般質問

質問者・質問方式	質問事項	質問要旨	質問の相手	答弁者
11番 山崎 晃子 一問一答 (答弁80分うち質問40分)	1.「介護保険制度」について	<p>【安心して利用できる制度に…】</p> <p>2027年度の介護保険見直しに向けた議論が、厚生労働省の社会保障審議会介護保険部会で進んでいる。</p> <p>① 過疎地の訪問介護について、新しい類型を設け、人員配置基準を緩和、月単位の定額報酬の選択も可とするなどが提示された。介護保険は、もともと全国一律のサービス・給付が前提である。事業者が人手不足で人員配置基準を満たさなくなっているから基準を緩和するということであるが、このことについての見解を。</p> <p>② 2割負担の対象拡大、ケアプラン有料化、要介護1・2の「生活援助」の自治体事業への移行なども議論されている。これらが導入された場合、市民への影響は。</p> <p>③ 国は、介護職員の処遇改善のため、2026年度に臨時の報酬改定をする方針である。しかし、介護保険は、利用者負担と公費、40歳以上が払う保険料で賄うことになっており、介護報酬を上げると、利用料の自己負担や、保険料の負担増につながる。人材不足や負担増は、介護保険のサービス提供体制が維持できなくなるのではないか。国の負担割合を引き上げるべきと考える。見解を。</p> <p>④ 高齢になっても要支援・要介護状態にならないよう、元気で暮らし続けるためには、介護予防・重度化防止を推進していくことが重要である。フレイル予防の取り組みは。</p>	市長	高齢介護課長 〃 〃 〃
	2.「物価高騰対策」について	<p>【生活は苦しくなるばかり…】</p> <p>長引く物価高騰は生活を直撃、特に、食料品の値上げは家計を圧迫している。国は、11月21日に経済対策を閣議決定し、物価高騰対策として、子ども1人当たり2万円の給付や、来年1月から3月までの電気・ガス料金補助、自治体が自由に使える「重点支援交付金」などを盛り込んだ。</p> <p>① 自治体が自由に使える「重点支援交付金」には、お米券配布などの提示があったが、本市としてはどのような物価対策を行う考えか。</p> <p>② 全市民に行き渡るような商品券や、チャージではなくプッシュ型のカミカへの入金などの対応を。</p>	市長	市長 〃

令和7年香美市議会定例会12月定例会議一般質問

質問者・質問方式	質問事項	質問要旨	質問の相手	答弁者
11番 山崎 晃子 一問一答 (答弁込80分うち質問40分)	3. 住み慣れた地域で安心して暮らしていくために	<p>【安心して住み続けられるように…】</p> <p>① 本市に専門医がいないため、香美市外へ通院しているが、タクシ一代が大変。香美市外への通院にも助成が受けられるように、福祉タクシー制度の拡充を求める声を聞く。見解を。</p> <p>② 自分で車を運転できない高齢者は、日常生活に必要な食料品や日用品を移動スーパーに頼って生活している。人口減少と高齢化により、移動スーパーを利用する方が年々減少しており、「通院で町に出た時にも買い物はせずに帰って来る。これほど買う人が減ったら移動スーパーもいつまで来てくれるろうか」と、不安な思いで生活している。今後も安心して暮らしていくために、実態把握や移動販売事業者との意見交換等はしているか。</p>	市長	高齢介護課長 定住推進課長
	4. 熊の目撃情報から	<p>【命を守る取り組みを…】</p> <p>環境省によると、2025年度上半期（4～9月）の熊出没件数は2万792件で、過去5年間の同期比で最多、人的被害はけが人を含めて99件108人となっている。連日、マスコミでも熊出没の報道が行われており、命と暮らしを守る対策の強化が求められている。四国では、ツキノワグマが剣山系周辺に生息していると聞く。物部町はその生息地に近く「熊を見た」という話を聞く。</p> <p>① 熊に関する認識と、本市における熊の目撃情報件数、目撃場所や状況などについて聞く。</p> <p>② 情報の収集と発信を重ねながら、被害が起きないように注意をする必要がある。剣山系の熊の生息状況等の把握や対策等について聞く。</p>	市長	農林課長 〃
	5. 消防の広域化について	<p>【丁寧な議論を…】</p> <p>総務常任委員会は10月に奈良県広域消防組合と奈良市消防局の行政視察を行った。</p> <p>① 消防広域化について見解を。</p> <p>② 県は15消防本部の一本化を目指し、2024年に基本構想を策定し、本年4月からは「高知県消防広域化基本計画あり方検討会」で協議を行っている。消防広域化の背景や、これまでの議論、課題等について聞く。</p>	市長	市長 消防長 消防長

令和7年香美市議会定例会12月定例会議一般質問

質問者・質問方式	質問事項	質問要旨	質問の相手	答弁者
11番 山崎 晃子 一問一答 (答弁込80分うち質問40分)	5. 消防の広域化について	③ 県の拙速な進め方に、各自治体から不安の声が上がり、大幅な方針変更を余儀なくされた。市民が安心できる体制となるよう、慎重な審議が必要である。今後はどのように進んでいくのか。	市長	消防長
	6. 固定資産税の優遇制度について	【要件次第で…】 農地中間管理機構（農地バンク）に土地を預け、要件を満たせば固定資産税の優遇制度がある。本市の状況について聞く。	農業委員会会長	農業委員会事務局長
	7. 市長の政治姿勢について	【対話が大切…】 ① 教育長人事について、教育委員との協議の結果、任期中の提出は断念するとの報道があった。信頼関係を損ねてきたことの原因是、自らの言動にあると考える。また、この間、早期の解決に向けて取り組む姿勢が感じられなかった。この問題に対する市長の責任は重い。見解を。 ② 市民の方から「市長は地域に出向いて市民の声を聞いてほしい」という声を聞く。このような声を受け止め対応する考えは。	市長	市長 〃

令和7年香美市議会定例会12月定例会議一般質問

質問者・質問方式	質問事項	質問要旨	質問の相手	答弁者
3番 中平 麻衣 一問一答 (答弁込80分うち質問30分)	1. 消防におけるドローンの活用	<p>① 現在、消防本部で所持しているドローンの数は。</p> <p>② ドローンを操作できる職員の数は。</p> <p>③ どのような運用をしているか。</p> <p>④ 行方不明者の捜索などにも有用な、ドローンの台数を増やす考えは。</p> <p>⑤ 今後、ライセンス取得なども含め、操作が可能な職員を増やす考えは。</p>	市長	消防長 〃 〃 〃 〃 〃
	2. 消防団	<p>① 本市の消防団員の定数は400人であるが、現在の団員数は310人とホームページにある。定数確保に向けて、どのような取り組みをしているか。</p> <p>② 30代以下では、普通車の運転免許で、オートマチック限定免許を取得する割合も高いようである。また、平成29年以降に取得した普通免許で運転して良いのは、車両総重量3.5トン未満の自動車である。重いポンプ車を運転することは当然できない。若い世代の人に入団し活躍してもらえるように、運転免許の限定解除に対する補助は。</p> <p>③ 一定以上の人数がいて出動の機会も多い団では、火災で出動する時、人員が消防車に乗り切れないこともある。機動力に優れ、人員を輸送可能な軽自動車の配備を。</p> <p>④ 消火等に関して、実際的かつ精度の高い対応ができるように、理論的な訓練の実施を。</p>	市長	消防長 〃 〃 〃 〃
	3. 山田小学校 校庭トイレ	<p>山田小学校の校庭のトイレは、和式の個室と小便器が、外との扉等が無い建物の中に並んでいる。外からの土や落ち葉などが入り込むために掃除も行き届かず、防犯面から見ても不安がある。</p> <p>体育の授業や、運動会などの学校行事に使われるだけではなく、スポーツ団体のグラウンド利用などもあり、ある程度、トイレ使用のニーズがあるものと思われる。</p> <p>① どのような状態であるかを把握しているか。</p>	教育長職務代理者	教育振興課長

令和7年香美市議会定例会12月定例会議一般質問

質問者・質問方式	質問事項	質問要旨	質問の相手	答弁者
3番 中平 麻衣 一問一答 (答弁込80分うち質問30分)	3. 山田小学校 校庭トイレ 4. 小学校教育	<p>② このトイレの改修・整備、もしくは、建て替え等の予定はあるか。</p> <p>① 1学級を1人の教員が担任する学級担任制ではなく、複数の学級を複数の教員で担任するチーム担任制（複数担任制、学年担任制などとも）は有意義である。チーム担任制を敷くために教員の数を増やすべく、市の予算で加配をつけることはできないか。</p> <p>② 授業でのタブレット端末活用がうまくできているとは言い難い場面を見るにつけ、やみくもな推進をすべきではないと感じる。特に、低学年においては、マイナス要素あるいは悪影響の方が大きいと思われる。 I C Tの活用は、校務D Xや子どもの特性に合わせた活用等の、教員の負担軽減につながるものおよび真に子どもたちの成長発達に寄与するものに限定しては。</p>	教育長職務代理者 教育長職務代理者	教育振興課長 教育振興課長 〃

令和7年香美市議会定例会12月定例会議一般質問

質問者・質問方式	質問事項	質問要旨	質問の相手	答弁者
1番 有光 収三 一問一答 (答弁込80分うち質問10分)	1. 特定地域づくり事業協同組合制度について	<p>① 令和5年3月以降の府内における研修や検討の実績は。</p> <p>② 人口急減地域特定地域づくり推進法ガイドラインに定める「地区に係る基準」はどういうふうに解釈しているか。</p> <p>③ 制度導入に当たっては、行政主導と民間主導の2パターンに大別されると聞く。現時点での課題整理状況と、今後の展望は。</p>	市長	定住推進課長 〃 〃
	2. 農業振興について	<p>農地の保全は、本市発展には避けて通れない課題である。以下問う。</p> <p>① 中山間地域等直接支払制度は第6期に入った。第5期と比べて協定数に変化はあったか。</p> <p>② 耕作条件の良い農地であれば民間企業の参入の可能性もある。ここ数年間で本市へ民間企業からの相談はなかったか。</p> <p>③ 農業委員と市長の懇話会でも、土地改良区の賦課金の受益者負担増が話題となつた。農地保全、離農者をこれ以上増やさないためにも、何らかの手立てはできないか。</p>	市長 農業委員会会長	農林課長 農業委員会事務局長 〃

令和7年香美市議会定例会12月定例会議一般質問

質問者・質問方式	質問事項	質問要旨	質問の相手	答弁者
8番 小松 孝 一問一答 (答弁込80分うち質問15分)	1. 高知県公立学校教職員人事について	<p>教職員人事については、教育長を中心とした教育委員会にて管理・執行すべきと考え、以下問う。</p> <p>① 令和7年度高知県公立学校教職員人事について、香美市教育行政の代表である「教育長職務代理者」を外し、教育次長に当業務などを指示したと聞くが本当か。併せて、県教育委員会などにも同様の話をしたのか。事実であれば、どういう根拠にての指示なのか、説明を。</p> <p>② 教職員人事などについて、教育委員会からこのような行為などを行わないよう、文書等にて警告も行ったとのことだが、市長はどう考えているか。</p> <p>③ 市長のこのような行為について、市長自身責任は感じているのか。</p>	市長	市長 〃 〃
	2. 市長と教育委員との話し合いについて	<p>市長と教育委員との話し合いが、令和6年10月から11月まで、6回行われたとのことである。その内容等について、以下問う。</p> <p>① 昨年11月の話し合いで、「最初に提案し否決された方」について、まだ教育長になることを了承していると、市長より報告があった。翌年2月の市職員による確認では、昨年8月には「市長に断っている」と、市長報告との食い違いがあったように聞く。どうしてなのか。</p> <p>② 教育長不在が1年半以上続いている。市長は「教育委員や議会が反対するから決まらない」との意見だが、やはり市長としてのリーダーシップが絶対必要である。今後、どのようにするつもりなのか、市長の責任問題も含めて問う。</p>	市長	市長 〃

令和7年香美市議会定例会12月定例會議一般質問

令和7年香美市議会定例会12月定例会議一般質問

質問者・質問方式	質問事項	質問要旨	質問の相手	答弁者
2番 公文 直樹 一問一答 (答弁込80分うち質問30分)	2. 県一消防および消防団について	<p>③ 奈良県広域消防組合を視察したと聞いた、率直な感想と高知県における広域化の必要性は。</p> <p>(2) 消防団について。</p> <p>① 団員募集について、最近の取り組みと効果は。</p> <p>② 子どもたちに关心を持ってもらえるような接点や取り組みは。</p> <p>③ 女性団員の活躍の機会や実績は。</p>	市長	消防長 〃 〃 〃

令和7年香美市議会定例会 12月定例會議一般質問

質問者・質問方式	質問事項	質問要旨	質問の相手	答弁者
14番 山崎 龍太郎 一問一答 (答弁込80分うち質問30分)	1. JR土佐山田駅周辺まちづくり基本計画	<p>令和7年度中にJR土佐山田駅周辺まちづくり基本計画を策定の予定である。進捗状況を踏まえて、以下を問う。</p> <p>① 市民アンケートの回収率、特筆される意見等について。</p> <p>② ワークショップの取り組みの詳細について。</p> <p>③ 交通事業者の意向調査について。</p> <p>④ 各取り組みの公表は。</p> <p>⑤ 計画策定の確定時期は。</p> <p>⑥ 策定後のスケジュールについて。</p> <p>⑦ 過去の質問で取り上げてきた、ホテルダイワ、北入口、自由通路、エレベーター等について、基本計画に反映されるか。</p>	市長	建設課長 〃 〃 〃 〃 〃 〃 〃 〃
	2. 人口増加の村から学ぶ	<p>移住定住策についての調査を目的に、日本共産党議員団にて、長野県南箕輪村を視察した。大変参考になったので、提案も含め、以下を問う。</p> <p>① 村政150周年、昭和51年の8,000人の人口は、令和7年には約1万6,000人に増加、背景にはさまざまな要因があるが、地域づくり推進課長は開口一番「特段の移住定住策は行っていない。長期的展望を持って住んでいる村民全員を幸せにすることが目標」と語った。本市において、今住んでいる市民を幸せにするという視点についての見解を。</p> <p>② 子育て世代へのサポートについて、見解を。</p> <p>③ 障がい者、高齢者支援施策について、見解を。</p>	市長	市長 〃 〃

令和7年香美市議会定例会12月定例会議一般質問

質問者・質問方式	質問事項	質問要旨	質問の相手	答弁者
14番 山崎 龍太郎 一問一答 (答弁込80分うち質問30分)	3. 楠目産業団地	産業団地の住民説明会等の報告があった。以下を問う。 ① 10月21日の説明会の報告要旨について。また、住民の意見は。 ② 予岳地区から、その後の意見は。 ③ 今後の展開について。	市長	商工観光課長 〃 〃
	4. ハラスメント実態アンケート調査	市職員にハラスメントアンケート調査を行った。以下を問う。 ① 調査後、相談はあったか。相談窓口の実効性を高めるとは。 ② アンケート調査の継続は良いことだが、要綱変更はいかに。	市長	総務課長 〃

令和7年香美市議会定例会12月定例会議一般質問

質問者・質問方式	質問事項	質問要旨	質問の相手	答弁者
5番 西山 潤 一問一答 (答弁込80分うち質問30分)	1. 遊休農地活用で学校給食のための食材提供を	<p>10月29日、日本共産党議員団で長野県松川町を視察した。ここでは、役場職員と町雇用栄養士が協力して、遊休農地を活用し学校給食のための有機食材を提供している。</p> <p>① 本市の遊休農地の近年の変化と現状は。(2010年、2015年、2020年、2025年推計値)</p> <p>② これまでの遊休農地解消のための具体策は。</p> <p>③ 「学校給食のための食材」を遊休農地で栽培できないか。</p> <p>④ 市職員と栄養教諭が協力して「食材提供のネットワーク」づくりに取り組めないか。</p>	市長 教育長職務代理者 農業委員会会长	農業委員会事務局長 〃 農林課長 学校給食センター所長
	2. 教職員をサポートする体制づくりを	<p>10月から11月にかけ、市教育委員会に同行し、小・中学校6校を訪問した。どの教職員も熱心に子どもたちの教育に取り組まれていたが、熱心さのあまり時間外在校時間が増えることが心配される。</p> <p>① 本市はこれまで「働き方改革」に取り組んできたが、直近5年間の時間外在校時間の推移は。</p> <p>② 時間外在校時間の主な原因は。</p> <p>③ 教育委員会として現状をどう認識しているか。</p> <p>④ 改善する具体的な手立ては取られているか。</p> <p>⑤ 給食の配膳と後片付けが教職員と児童・生徒の負担になっていないか。</p> <p>⑥ 給食を食べる時間は確保されているか。</p> <p>⑦ 採用5年目までの若手教職員へのサポートは、どのようにされているか。</p>	教育長職務代理者	教育振興課長 〃 〃 〃 〃 〃 〃 〃 〃

令和7年香美市議会定例会12月定例会議一般質問

質問者・質問方式	質問事項	質問要旨	質問の相手	答弁者
5番 西山 潤 一問一答 (答弁込80分うち質問30分)	2. 教職員をサポートする体制づくりを	⑧ 11月7日、教育厚生常任委員会で岡山県笠岡市立吉田小学校を視察した。ここで実践されていた「教科担任制」や「チーム担任制」の取り組みを、市内でも可能な小学校で導入できなか。	教育長職務代理者	教育振興課長
	3. 健康長寿のまちをめざして取り組みを	11月6日、教育厚生常任委員会で京都府京丹後市の健康長寿推進の取り組みを視察した。 ① 同行した健康推進課長、高齢介護課長の感想は。 ② 本市の介護認定の状況は。 ③ 本市の介護予防のための取り組みは。 ④ 本市の認知症者数は。 ⑤ 認知症リスク要因は何か。 ⑥ 本市の認知症予防のための取り組みは。 ⑦ 気軽に相談できる体制はできているか。	市長 健康推進課長 高齢介護課長 高齢介護課長 〃 〃 〃 〃 〃 〃	健康推進課長 高齢介護課長 高齢介護課長 〃 〃 〃 〃 〃 〃

令和7年香美市議会定例会 12月定例會議一般質問

令和7年香美市議会定例会12月定例会議一般質問

質問者・質問方式	質問事項	質問要旨	質問の相手	答弁者
7番 村田 珠美 一問一答 (答弁込80分うち質問30分)	2. 重たいランドセルから子どもを守る対策	<p>③ 学校ではタブレットの充電機が不足しているため、家庭での充電をしなくてはいけないと聞く。対策は。</p> <p>④ タブレットの寿命は。更新はいつごろか。</p> <p>⑤ 更新時の費用は。</p> <p>⑥ 11月の議会報告会に参加された方から、他市では企業等の融資もあり、軽量のランドセルを新入学生に無料配布をしていると、資料もいただいた。香美市でもぜひとも実施してほしいと聞く。新1年生に、子育て支援の経済的負担軽減と児童の健全な成長を促すことに期待ができる、軽量のランドセル無料配布、または、補助金制度の導入を。</p>	教育長職務代理者	教育振興課長 〃 〃 〃
	3. 保育園での子どもたちの安全は	<p>保育園での子どもたちの安全について問う。</p> <p>① 保育園児のけがと人数は。</p> <p>② けがをした場合の対応は。</p> <p>③ 厚生労働省の遊具についてのガイドラインを基本としていると考える。遊具を安全に管理するためのポイントとして、うんていなどの遊具を利用する場合、落下等に備えて初めにマットを敷くことになっていると思われる。 各園で、遊具等の管理や遊ばせ方のマニュアルを作成し、そのマニュアルに沿って実施をしているのか。</p> <p>④ 教育委員会は保育園の視察を年に何回しているのか。その時の視点は。</p> <p>⑤ 保育専門講師が定期的に指導に入っているようだが、どのような方が。</p> <p>⑥ 現在ある園では、子ども主体の活動実施に向け、活動計画・案を検討しているそうだが、不安な声を聞く。小学校のように、地域の方、また、保護者同士の交流も少くなり、地域にとって保育の存在が薄いものになるとの声がある。見解は。</p>	教育長職務代理者	教育振興課長 〃 〃 〃 〃 〃 〃 〃

令和7年香美市議会定例会12月定例会議一般質問

質問者・質問方式	質問事項	質問要旨	質問の相手	答弁者
7番 村田 珠美 一問一答 (答弁込80分うち質問30分)	3. 保育園での子どもたちの安全は	⑦ 防災訓練時の対策が不安との声を聞く。保育士の室内履きは。 ⑧ 保育園児の防災訓練で着用しているのは、年齢にもよると思うが、頭にかぶるのは防災頭巾またはヘルメットか。	教育長職務代理者	教育振興課長 〃

令和7年香美市議会定例会12月定例会議一般質問

質問者・質問方式	質問事項	質問要旨	質問の相手	答弁者
4番 西村 剛治 一問一答 (答弁込80分うち質問45分)	1. 香美市の大規模風力発電所計画について	<p>香美市では、現在2カ所の大規模風力発電所計画が進んでいる。それぞれの計画の現況と、行政の対応および見解を問う。</p> <p>① それぞれの開発計画の現在の状況、進捗はどのようにになっているか。</p> <p>② 「高知県国見山周辺における風力発電事業」について、事業者との協議、本山村と情報共有、意見交換等は行っているか。</p> <p>③ 「(仮称)嶺北香北ウインドファーム事業」について、事業者であるG Fが永野地区住民に対して説明会を実施している。行政側に実施の連絡および報告はあったか。担当課職員は説明会に参加したか。</p> <p>④ 事業者側は、永野地区住民に対して、風車設置場所への第一搬入路として見込んでいる白尾林道に大型運搬車両を導入させるため、かなりの長さと高さがある大規模な立体橋を「私道」として建設する計画案を提示していた。 市は、この内容（計画）を把握しているか。また、事業者側から事前の相談はあったのか。</p> <p>⑤ この計画案では、県道端の圃場整備地（未完了）を導入口とし、市道、民地、河川、水路、農地等を大きくまたぐ形で立体橋を設置する計画となっている。圃場整備地の別目的利用の点に加えて、そもそもこのような規模の「私道」の立体橋建設自体が可能なのか。</p> <p>⑥ 資材の搬入計画についての説明もあった。夜間しか搬入が許可されない国道と、日中に搬入を行う県道との切り替え地となる、新在所橋、朴ノ木地区周辺に、さらなる大規模な資材置き場、積み替え場所が必要になると予想される。行政はもっと能動的に情報収集と情報提供を求めるべきでは。見解を。</p> <p>⑦ 「香美市環境審議会」の準備状況は。設置時期と審議委員の人選はどのようになるか。</p>	市長 農業委員会会長	環境課長 〃 〃 農業委員会事務局長 〃 環境課長 〃

令和7年香美市議会定例会12月定例会議一般質問

質問者・質問方式	質問事項	質問要旨	質問の相手	答弁者
4番 西村 剛治 一問一答 (答弁込80分うち質問45分)	2. 香美市林業のブランド化の取り組み	<p>広大な市域を持つ香美市だが、その大部分（87%）が山林である。市にとって、林業全体に対する振興計画の充実と、地域資源である森林を活用した多方面の産業育成は、香美市に新たな職を生み、人を育て、新たな移住や観光のきっかけをつくる長期的な好循環の入り口になり得ると考える。</p> <p>香美市の林業の現状と、今後の政策について問う。</p> <p>① 香美市には2つの森林組合があり、県内でも有数の林産地であると考える。香美市の「素材（丸太）生産量」の推移は。また、高知県内で何位に位置しているか。（過去5年程度の推移が分かる資料を）</p> <p>② 丸太を加工した材木「製材生産量」の推移は。また、高知県内で何位に位置しているか。（過去5年程度の推移が分かる資料を）</p> <p>③ 香美市産材を使った木の家づくりを支援する「香美i n g W O O D」事業などを実施しているが、現時点で香美市産材の生産力、加工環境、流通網の向上および内外への「香美市産材」の認知度向上に、十分寄与できていると考えるか。</p> <p>④ これまでに香美市産材のブランド化や、積極的な県外への外商活動などの取り組みを行った事例はあるか。</p> <p>⑤ 新たな「香美市振興計画」には、香美市産材のブランド化の取り組みと、林産地として産業育成を進めることを明記し、大規模製材所の誘致や、林業関係事業の起業支援などに力を入れて取り組むべきと考えるが、見解を。</p> <p>⑥ 市内の小・中学校で「学校林」を持っているところはあるか。ある場合、現在の活用状況および管理方法は。</p> <p>⑦ 豊かな森林に囲まれて育つ香美市の子どもたちのために、幼・保から小・中・高、成人までの育ちの時間と追従するような、香美市独自の森林体験プログラムをつくってはどうか。</p>	市長 教育長職務代理者	<p>農林課長</p> <p>〃</p> <p>〃</p> <p>〃</p> <p>〃</p> <p>〃</p> <p>教育振興課長</p> <p>教育振興課長 農林課長</p>

令和7年香美市議会定例会12月定例会議一般質問

質問者・質問方式	質問事項	質問要旨	質問の相手	答弁者
4番 西村 剛治 一問一答 (答弁込80分うち質問45分)	3. 美良布保育園の建て替えについて	<p>当初計画案が中止となった後に、市長のトップダウンで決定したとする住民説明会が開催された計画案が、市民の反応を受けて提出見送りとなったことに対し、市民の間では、行政の事業の進め方に対する不満、不信感が大きくなっている。</p> <p>先日開催された意見交換会でも、参加者から多くの意見が出されたが、現段階では行政側の考え方・進め方と市民の想い・願いには大きな隔たりがあるように感じる。以下を問う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 当初案中止と今回の提出見送りを含め、なぜこのような混乱した事態になったのか、原因の検証は行っているか。原因についての見解は。 ② 建設検討委員会の設置時期と、委員構成はどのようになるか。 ③ 建設検討委員会に諮問する内容は。 ④ 保護者や住民の理解と、本来先にあるべき保育理念や計画コンセプトよりも、開園時期ありきで全てが進んでいることに対する市民の不満・不安の声が非常に大きい。 市長の冒頭発言にあった、年度内に建設検討委員会に回答をもらうとしたスケジュールは見直し、これまでの期間で大きく変化した条件をテーブルに並べ直して、新たな建設検討委員会を中心とした丁寧な計画づくりと、市民への説明を心掛けるべきと考えるが、見解を。 ⑤ 長期的な視点で香美市全体の幼・保年代の育成環境維持を考えるとともに、市財政の状況改善に寄与する可能性がある、公設民営を議論に加える意義は大きいと考えるが、見解を。 	市長 教育長職務代理者	市長 教育振興課長 〃 〃 市長
	4. 教育長人事について	教育長人事案の議会への提出はいつか。	市長	市長
	5. 市長の公約と発言および職責について	<p>市長の残りの任期は4カ月を切った。4年間の依光市長の取り組みを問う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 市長の職責とは何か。 ② 市長の公約について。 	市長	市長 〃

令和7年香美市議会定例会12月定例会議一般質問

質問者・質問方式	質問事項	質問要旨	質問の相手	答弁者
4番 西村 剛治 一問一答 (答弁込80分うち質問45分)	5. 市長の公約と発言および職責について	③ 今定例会議の冒頭説明において、市長が就任以来熱心に訴えていた、やなせ先生を顕彰する新たな施設の整備については白紙にすると、唐突に表明された。これまで重点的に取り組むと述べてきた、学園都市構想やシェアオフィス整備などの取り組みについても道筋が示されていない。公の場で市長が発する言葉の重みと責任について、どのような認識を持っているのか。	市長	市長

令和7年香美市議会定例会12月定例会議一般質問

質問者・質問方式	質問事項	質問要旨	質問の相手	答弁者
17番 山崎 真幹 一問一答 (答弁込80分)	1. 議会報告会	<p>議会報告会の意見交換で出された質問等に関連し、以下に問う。</p> <p>(1) 教育長問題。</p> <p>「教育長問題はどうなっているのか」「教育長人事は白紙の状態なのか」「教育関連でいろいろと要望したが、教育長が決まらなければ重要な対策は決まらないのでは、児童のために1日も早く教育長を決めて、教育行政を前に進めていただきたい」「教育長が決まるように力を合わせて取り組んでほしい」「教育長問題についての各議員の見解を知りたい」等々、どの班でも教育長の不在についての質問等があった。</p> <p>令和6年12月定例会議の一般質問で、この件について幾つかの質問を行った。市長の提案説明および「市長、任期中の人事案断念」という報道内容も踏まえ、以下に問う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 市長との意見交換が11月29日になった理由を。 ② 意見交換の内容で報道されたもの以外に、特に付け加える点は。 ③ 令和6年12月定例会議で「再提案に際しては、教育委員の皆様の合意が必要だと考えておられるのかどうかをお尋ねしたいと思います」との問い合わせに「我々教育委員は、市長が5月臨時会議で提案して否決された方については合意しませんと、しかし、教育長不在の状態がこれ以上長く続くことは、子どもたちや保護者、市民に対する教育行政が進展しないので耐えられないと、議案提出権は市長にしかございませんので、どうぞ議会に提出してくださいと市長に申し上げました。これが教育委員全員の最終的な結論でございます」と答弁され「議案提出をしてくださいということは、別に合意は必要ではないという理解でいいですか」との問い合わせに「市長には議案提出権がございますし、教育委員にはございませんので、市長の権限に沿ってどうぞお願ひしますという意味でございます」との答弁であった。合意の要不要についての見解を。 ④ 市長の提案しようとしている人物は、教育委員が合意するために必要だと言っていた条件に合致する人物か。 ⑤ 合致する人物ではない場合は問題外だが、合致している人物であるならば「市長に対して不信感がある。協議をするには十分な信頼関係を築いてほしい」という発言は、市長の努力やこれまでの教育委員としての発言を翻し、保護者、校長会等々からの要望をあざ笑い、全てを振り出しに戻すような発言だと考える。発言者の真意を問う。 	<p>市長 教育長職務代理者</p> <p>教育長職務代理者</p> <p>市長 教育長職務代理者 教育長職務代理者</p> <p>市長</p> <p>教育長職務代理者</p>	

令和7年香美市議会定例会12月定例會議一般質問

質問者・質問方式	質問事項	質問要旨	質問の相手	答弁者
17番 山崎 真幹 一問一答 (答弁込80分)	1. 議会報告会	<p>⑥ 「当選した人が教育長を選んだ方が良いのでは」という発言も、少しでも早くという多くの声の存在を突き放し、政治的な発言とも取れるような仰天の発言である。この発言の真意と、依光市長が再選された場合はどのような対応を取るのかを問う。</p> <p>⑦ 日本は法治国家である。政治や行政は全て法令にのっとり行われなければならぬ。 教育長の同意案件の提出には、教育委員の同意や合意は必要とされていない。必要とされているのは議会への十分な説明であり、その説明をもとに、議員は個々の判断を下すことが求められている。 市長は、教育委員の意見も尊重しと言われるが、これまでに寄せられた多くの市民や関係者の意見こそ尊重すべきである。意中の人物を議会に対して丁寧に説明し、早期の提案を求めるものだが、見解を。</p> <p>(2) 昼休憩。 「香北・物部支所の昼休憩が、周知も不十分で非常に不便。正午から午後1時も窓口対応をしてほしい」との声があった。</p> <p>① 昼休憩とした経過は。</p> <p>② 再開の可否は。</p> <p>(3) べふ峡温泉。 べふ峡温泉についても「べふ峡温泉と奥物部ふるさと物産館の管理状況は」「べふ峡温泉の活用は検討しているのか」「市が進めているシェアオフィス整備事業に、べふ峡温泉施設を活用できないか」等々の声があった。9月定例会議でも質問したが、その後の進捗と今後の見通しを。</p>	市長 教育長職務代理者	教育長職務代理者 市長
	2. 振興計画をめぐって	<p>(1) 第1回審議会。</p> <p>① 予定されていた3つのアンケート調査の実施状況を問う。</p>	市長	商工観光課長 香北支所長 物部支所長 〃

令和7年香美市議会定例会12月定例会議一般質問

質問者・質問方式	質問事項	質問要旨	質問の相手	答弁者
17番 山崎 真幹 一問一答 (答弁込80分)	2. 振興計画をめぐって	<p>② 会議録が要旨記載で、審議過程が大幅に省略されており確認できないが、委員の中から「振興計画の内容は、どこの自治体も同じようなものが多い。香美市らしい「とがったもの」がほしい」という趣旨の声があったと記憶している。この「とがったもの」の必要性等について、見解を問う。</p> <p>③ 市民の代表者である議員、議会に関しては「議決」と「報告」となっている。報告とは全員協議会をイメージしているのか。</p> <p>④ 報告を受けた後の議会や議員からの意見や修正案等については、どのような取り扱いとなるのか。</p> <p>(2) 振興計画と都市計画マスタープラン。 香美市都市計画マスタープランは、上位計画である高知広域都市計画マスタープランと第2次香美市振興計画に即して策定され、第1回審議会の資料1、行政計画一覧では変更が不可とされている。</p> <p>① このことから、第3次香美市振興計画の基本理念と将来都市像は、第2次計画のものが継承されるということが予測されるが、見解を問う。</p> <p>② 本市のマスタープランの特徴は、小学校区ごとに策定された地区別構想で、それらは、地域住民の思いやニーズを反映した、地域ごとの振興計画とも言えるものである。この構想の推進も振興計画に盛り込むべきではないかと考えるが、見解を問う。</p> <p>③ この構想の推進管理に当たっては、合併当初、3町ごとに設置されていた「地域審議会」のような組織で、推進・検証等を行ってはどうかと考えるが、見解を問う。</p> <p>(3) 振興計画と協働推進計画。 協働推進計画は、振興計画の終期に合わせて期間設定がされており、期間終了時に見直されることになっている。</p> <p>① 見直しは第6期委員会のミッションなのかを問う。</p>	市長	企画財政課長 〃 〃 〃 〃 〃 〃 〃 〃 〃

令和7年香美市議会定例会 12月定例會議一般質問

質問者・質問方式	質問事項	質問要旨	質問の相手	答弁者
17番 山崎 真幹 一問一答 (答弁込80分)	2. 振興計画をめぐって	<p>② 計画の趣旨で、協働の必要性については「誰もが幸せを感じられるまちづくりは、行政による公共サービスの提供のみでは困難」「市民と行政の協働で、まちづくりを多用に展開することが可能」と書き込まれているが、一方で、「市の政策形成・施策評価時に市民が参画する領域」にある各種委員会、審議会等の公募には応募が少なく、パブリックコメントにもほとんど意見が寄せられない現状がある。</p> <p>また、自治会の在り方にも工夫が求められ続けていることから、都市計画マスター プランの地区別構想の推進・進捗を協議・管理することを、自治会やその連合会の役割として、次期計画の中に位置付けてはどうかと考えるが、見解を問う。</p>	市長	企画財政課長
	3. IB教育	<p>教育振興基本計画の中にIB教育が初めてうたわれたのは、平成31年3月に策定された第1期の後期計画で、「(1) 次世代を見通した教育の環境整備と実践」の主な取り組みの一つとして「国際バカロレア教育の研究」が書き込まれ、「全国に先駆けて、国際バカロレア認定校に向けた研究を、中学校や保育所を巻き込みながら進めます」とされている。</p> <p>第2期の教育振興基本計画では、「第1期計画における新たな取り組みと主な実績」の「主体的に学び、社会を生き抜く力をもった人材の育成」で、「令和3(2021)年1月に大宮小学校が全国の公立小学校では初めて国際バカロレア教育の認定を受け、令和4(2022)年12月には香北中学校が認定校となりました。保護者IBアンバサダーチームの活動やIB教育への理解を深めるワークショップなど、地域と保護者と学校のつながり、IB教育を軸とした小中一貫教育を進めています。また、IB教育の実践を市内の他校に波及するために、研修、協働研究で共有して、IB教育の考え方を取り入れた、探究的で深い学びが市内の全小・中学校に普及することを目指しています」と書き込まれている。</p> <p>① 本市がIB教育を導入するに至った経緯を問う。</p> <p>② IB教育に関連し、その導入準備から本年度までに支出した費用と財源内訳を、ふるさと納税基金からの繰入額も含め、年度別に問う。(資料の提出を)</p> <p>③ IB教員となるためには、教員は教職員免許の他にどのような資格が必要か。</p> <p>④ 資格取得に必要なおおよその時間、日数等を問う。</p>	教育長職務代理者	教育長職務代理者 教育振興課長 教育長職務代理者

令和7年香美市議会定例会12月定例会議一般質問

質問者・質問方式	質問事項	質問要旨	質問の相手	答弁者
17番 山崎 真幹 一問一答 (答弁込80分)	3. IB教育	<p>⑤ 他の市立小・中学校は、主に学習指導要領に沿ったカリキュラムを取り入れていると思われるが、他の小・中学校との整合性はどのように取っているのか。</p> <p>⑥ 計画では「IB教育の考え方を取り入れた、探究的で深い学びが市内の全小・中学校に普及することを目指しています」と書き込まれている。他の学校に異動したIB教員資格を持った教員がイニシアティブを取って、IBプログラムに沿った、または参照した取り組みを行うこと等が考えられるが、そのような事例の有無を含め、現状を問う。</p> <p>⑦ 本市のIB校から他のIB校に進学した例があれば、生徒数も含め問う。</p> <p>⑧ 文部科学省の有識者会議の資料にある「IBプログラム導入に係る費用概算」によると、IB認定校は、認定後初回は4年目、その後は5年に1度のスパンでIB機構の評価を受けることになっている。大宮小学校は4年目だと思うが、評価が行われていれば結果を問う。</p> <p>⑨ 他の自治体からの視察研修等が多いIB教育だが、IB教育全般について、費用対効果も含めた現時点での自己評価と、今後の方向性を問う。</p>	教育長職務代理者	教育長職務代理者 〃 〃 〃 〃 〃

令和7年香美市議会定例会 12月定例会議一般質問

質問者・質問方式	質問事項	質問要旨	質問の相手	答弁者
9番 舟谷 千幸 一問一答 (答弁込80分うち質問25分)	1. 環境行政について	<p>(1) 高齢者等の粗大ごみ回収。</p> <p>① 株式会社マーケットエンタープライズと連携協定を締結し、リユースプラットフォーム「おいくら」を通じたリユースの推進を始めて1年が過ぎた。これまでの活用状況は。</p> <p>② 粗大ごみの受け入れ場所に持ち込むのが困難な独居高齢者等のごみの回収については、どのような認識をしているか。</p> <p>③ 個人で民間事業者に依頼すると費用が高いと聞く、近隣の香南市は粗大ごみの高齢世帯等個別回収を年1回行っている。それは、高齢者、障害者のみの世帯であること、粗大ごみの持ち込みを頼める方がいない方等、対象世帯を限定し、一定の処理手数料を頂いての個別回収である。本市においても同様の支援制度を望む声がある。見解を。</p> <p>(2) 家庭用廃食用油のリサイクル。</p> <p>① 家庭から出る使用済みの食用油を対象とした回収やリサイクルについての考えは。</p> <p>② 四万十市では、家庭用廃食用油の回収拠点を市役所の本庁や支所に設置し、市民から回収した油をバイオディーゼル燃料等にリサイクルする仕組みを構築している。廃油を燃やさずリサイクルすることで、ごみの焼却量減、下水・排水トラブル防止、CO₂削減などの効果が期待できると考える。本市においても導入する考えは。</p>	市長	環境課長 〃 〃
	2. 人生会議の推進	<p>① 令和4年度の厚生労働省の意識調査で、7割以上の国民が人生会議を知らないという状況がある。本市において、人生会議の普及啓発の必要性についての考えは。</p> <p>② 本市の人口は、令和7年1月1日時点で総人口2万4,334人、世帯数1万2,941世帯、平均世帯人数約1.9人、単身世帯の割合が増加している。こうした状況下で、人生会議の必要性が高いと考える。人生会議に関する現状の相談件数、実施実績の状況は。</p>	市長	高齢介護課長 〃

令和7年香美市議会定例会12月定例会議一般質問

質問者・質問方式	質問事項	質問要旨	質問の相手	答弁者
9番 舟谷 千幸 一問一答 (答弁込80分うち質問25分)	2. 人生会議の推進	<p>③ 現在、本市では、人生会議についてどのような普及啓発、相談体制で行われているか。</p> <p>④ 人生会議の共通理解を図るため、医療・介護関係者との連携体制は。</p> <p>⑤ 人生会議の実践につながるツールとして、エンディングノートが整備されている。現在の配布、啓発・講座等の取り組み状況は。</p> <p>⑥ 高齢者だけではなく、若年層にも広げた人生会議の理解を促進する啓発講座等、普及啓発の計画をどのように拡充していく方針か。</p>	市長	高齢介護課長 〃 〃 〃

令和7年香美市議会定例会12月定例会議一般質問

質問者・質問方式	質問事項	質問要旨	質問の相手	答弁者
13番 濱田百合子 一問一答 (答弁込80分うち質問40分)	1.「新美良布保育園建設事業」とまちづくり	<p>「どんな地域社会をつくるか」の主体は、地域の住民である。住民の幸せ感につながるようなまちづくりが大事だと考える。</p> <p>① 昨年6月定例会議で、それまでの建設事業計画はいったん立ち止まることを求めた。私は「早急にノウハウを持った専任スタッフを決めて、建設用地確保に全力を注ぎ、新園舎を建設することが最善である」と討論をした。今年9月定例会議で、この事業の責任部署は市長部局、つまり市長であり、必要に応じて各課へつなぎ、教育委員会は補助執行機関という答えであった。</p> <p>昨年6月定例会議以降、市長はどのような動きをし、また、教育委員会はどのような動きをしたのかを聞く。</p> <p>② 昨年6月時点で、市長を中心に、市の総力、ノウハウを生かし、住民の力を借りていたら、候補地は決まり、建設のめどが立っていたのでは。見解を。</p> <p>③ この間、美良布地域をはじめ他の地域の方々から「保育園建設に住民の声が届いていない」「香北町のまちづくりなのに地元の住民に相談もない」「今後、50年近くも愛される地域の保育園を建設するのに、利便性や防災面のことを考えているのか、新たな候補地を探すべき」等の意見を聞いた。</p> <p>そして、11月29日の意見交換会では「建設に当たり、美良布保育園をこんな保育園にしていきたいという指針を示して、地元住民に提案し、土地の交渉も含めて住民の意見を聞くべきではないか」「市全体が一丸となってください」等の意見が出された。</p> <p>11月29日の香北町住民との意見交換会に、なぜ、市長や副市長は参加しなかったのか。</p> <p>④ 議会でも指摘されてきたが、振興計画の実施計画から漏れてしまったことによる遅れではないか、その点を自覚しているのか。責任の所在を含め、見解を。</p> <p>⑤ 新園舎建設は、香北町のまちづくりとして重要な事業である。香北町の住民が意見しているのは当然のことである。現在地での新園舎建設は断念し、市長が先頭に立って、プロジェクトチームで候補地を探る手立てをすべきである。見解を。</p>	市長	市長

令和7年香美市議会定例会12月定例会議一般質問

質問者・質問方式	質問事項	質問要旨	質問の相手	答弁者
13番 濱田百合子 一問一答 (答弁込80分うち質問40分)	1.「新美良布保育園建設事業」とまちづくり	⑥ 園児や職員の安心安全のために、現園舎の老朽対策は喫緊の課題である。2月末の診断結果にもよるが、早急な修繕が必要なのは当然である。それも踏まえて、建設検討委員会は、市長部局の責任において、総合的に対応できるスタッフを配置して行うことを求める。	市長	市長
	2.「(株)香北ふるさとみらい」とまちづくり	<p>ザ・シックスダイアリーかほくホテルアンドリゾート（6Dホテル）や健康センターセレネは、(株)香北ふるさとみらいに指定管理で運営を委託している。</p> <p>(1) 6Dホテルについて。</p> <p>① 指定管理に当たり、今までに要した設備費用の総額を。</p> <p>② 地域住民の要望では「せめてランチでも食べに行きたい」また「いろんな整備をしてたくさんの費用がかかっているが、私たちに何の恩恵があるのか」等の声をよく聞く。このような声を指定管理者に届けているか。</p> <p>③ 指定管理者からの返事は。</p> <p>④ 住民が6Dホテルの恩恵を感じられない理由の一つとして、住民との意思疎通が希薄なのではないかと考える。ネット上に6Dホテルの高評価が掲載されていても、それを見る住民は少ないのではないか。 地域住民への広報（6Dホテルニュース発行など）活動などを指定管理者と協議してはどうか。見解を。</p> <p>(2) 健康センターセレネについて。</p> <p>① 指定管理に当たり、今までに要した設備費用の総額を。</p> <p>② 「健康づくりのための施設、送迎してくれたら行きたい」「体操教室も定期的にしてほしい」「近くでも車に乗れんから行けなくなった」等の声をよく聞く。このような声を聞いているか。</p>	<p>市長</p> <p>商工観光課長</p> <p>〃</p> <p>〃</p> <p>〃</p> <p>健康推進課長</p> <p>〃</p>	

令和7年香美市議会定例会12月定例会議一般質問

質問者・質問方式	質問事項	質問要旨	質問の相手	答弁者
13番 濱田百合子 一問一答 (答弁込80分うち質問40分)	2.「(株)香北ふるさとみらい」とまちづくり	③ より多くの住民が利用することで、健康センターとしての役割が發揮されるのではないか。健康寿命を延ばすことは、住民みんなが望んでいる。指定管理者と、以前に行っていた送迎についての検討を。	市長	健康推進課長
	3.「支所の業務」とまちづくり	<p>10月から、支所の正午から午後1時の窓口業務が停止された。以下問う。</p> <p>① 市民生活班、地域振興班、建設課香北分室、教育委員会香北分室の各人数を聞く。(正規職員と会計年度任用職員の各人数を)</p> <p>② 昼の1時間窓口業務を停止することで、住民からの問い合わせなどは。</p> <p>③ 「昼休みに窓口が閉まっていると困る。本庁までは時間がかかるから行けない」との声がある。対応は。</p> <p>④ インターネットを利用しての貸館予約はどこまでできているのか。</p> <p>⑤ 「香美市基幹集落センターの部屋を借りるために書類を書きに行くのを、昼休みにできなければ、ネット予約ができるようにしてほしい」との意見への対応を。</p> <p>⑥ 現状の対応では住民との距離がある。支所が住民を守る機能を持ち、住民のよりどころとなるために、支所でできる業務とできない業務を明確にして周知とともに、やり方の工夫をすることも必要では。見解を。</p> <p>⑦ 町内の自治会の課題対応は支所ができるように協議を。</p>	市長 教育長職務代理者	香北支所長 〃 〃 生涯学習振興課長 〃 香北支所長 〃
	4.保育の給食	<p>① 今年度、物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金の対応で、保育の副食費が無償になった。次年度の対応策を聞く。</p> <p>② 県下の他市は高知市を除いて無償化を実施している。本市も実施を。</p> <p>③ 小・中学校は、本市産米飯給食である。0歳～2歳児は本市産米飯給食か。</p> <p>④ 3歳～5歳児に、本市産の米飯を主食として提供できないか。</p>	教育長職務代理者	教育振興課長 〃 〃 〃

令和7年香美市議会定例会12月定例会議一般質問

質問者・質問方式	質問事項	質問要旨	質問の相手	答弁者
13番 濱田百合子 一問一答 (答弁込80分うち質問40分)	5. 国民健康保険	<p>① 国保税滞納者への被保険者資格証明書の交付対象世帯数を聞く。</p> <p>② 対象世帯の方が受診する際には、窓口負担が10割にならないよう、市役所窓口で相談対応ができる旨の周知はできているか。</p> <p>③ 今年度、3割負担へと対応し受診につなげたケースは何世帯あるか。</p> <p>④ 2030年度（令和12年度）には県下統一の保険税率となる。本市の基金の位置づけと保険税率の動向について聞く。</p>	市長	市民保険課長 〃 〃 〃